



若者はなぜ死に急ぐのか

～生きづらさを抱えた人たちの声から～

若者の自殺問題がクローズアップされ社会問題となった今、若者の自殺対策は社会全体にとって急務となっています。生きづらさを抱えた人たちへの取材や相談の現場で、自殺対策に取り組む方々から若者たちの声を届けていただき、自殺のサインに気付いた時にどのように関わっていくのが良いか、考えてみませんか。

12月16日(土)ゆいの森ホール

午後2時～4時30分(開場:1時30分)



NPO 法人 BOND プロジェクト 代表

橘 ジュン 氏

NPO 法人 BOND プロジェクト代表、ルポライター。これまで3,000人以上の少女たちに声をかけ、聞いて、伝えつづけてきた。2009年 NPO 法人 BOND プロジェクトを設立し、虐待、家出、貧困など様々な困難を抱える女の子に寄りそっている。テレビ、新聞などでも活動が紹介され、全国を奔走中。

ジャーナリスト

渋井 哲也 氏

フリーライター、ノンフィクション作家。若者の生きづらさ、自殺、自傷行為、家出、援助交際、いじめ、ネットコミュニケーション、などについて取材をしている。著書は「若者たちはなぜ自殺するのか」、「絶対弱者—孤立する若者たち」「学校裏サイト—進化するネットいじめ」など多数。

定員: 100名(申込順) 無料

手話通訳あり

お申し込みは荒川区障害者福祉課へ

詳細は裏面をご覧ください